

◆CVM(仮想市場法)

「環境の持つ価値」のように定量評価が難しい非市場財に対し、金銭的価値評価を行う。

1. 生存時間分析により受諾率曲線を推定

(任意提示金額で回答者がこの金額を受諾する確率の曲線)

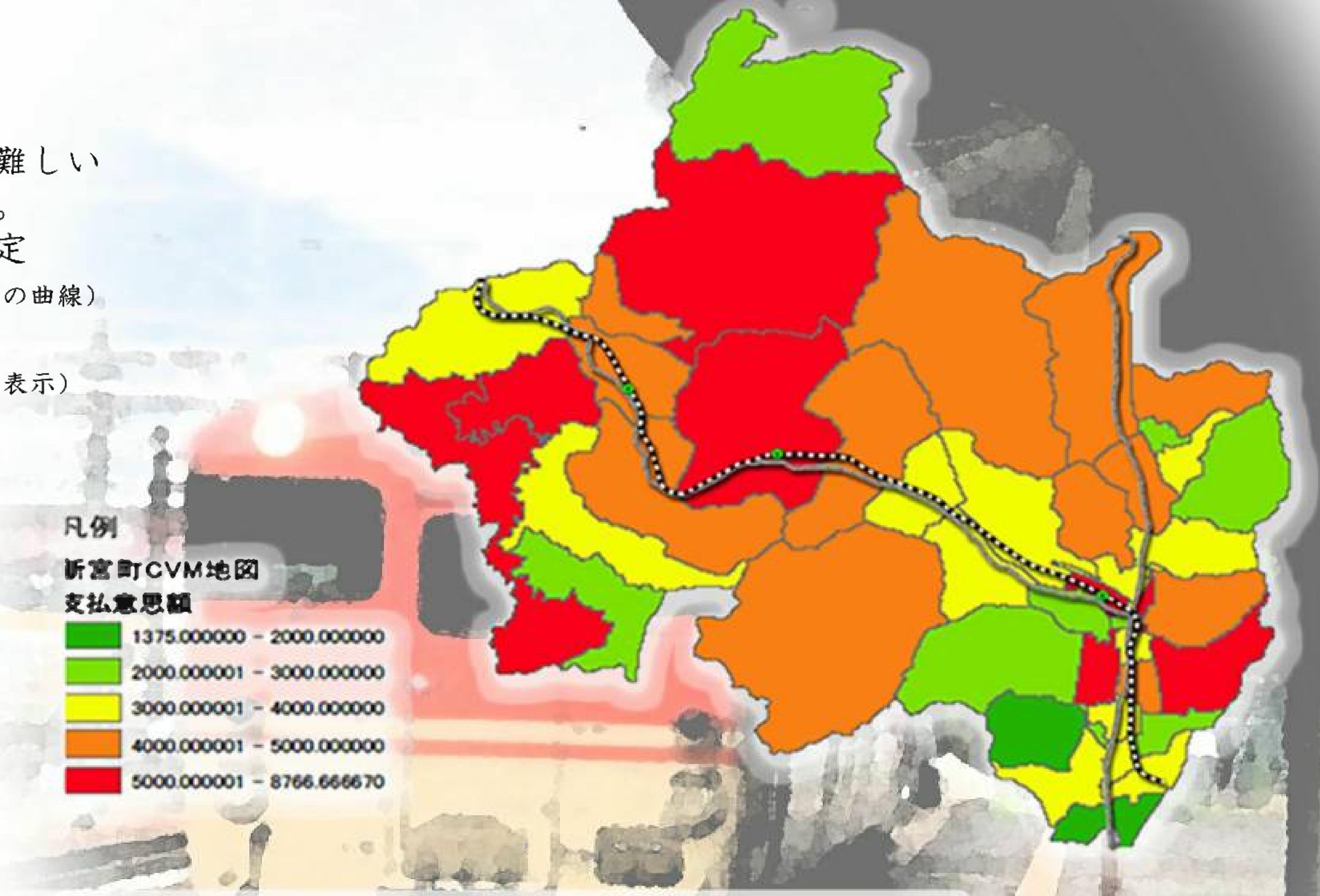
2. 地区別の平均支払意思額を推定

(地区別平均支払意思額の地理情報システムによる表示)

◆調査の概要

地域住民の生活基盤の一つである主要交通網の整備・充実は、まちづくりにおいて重要な政策となる。

非市場財の価値計測に対してCVMによる金銭的評価に注目し、兵庫県揖保郡新宮町におけるローカル鉄道のサービス向上を事例に、政策の住民評価を試みる。



JMPを利用してCVMによる政策評価

～ローカル鉄道のサービス向上の金銭的評価を事例に～